

粟 島 の フ ロ ラ

真 保 一 輔 ・ 森 邦 彦

(新潟大学理学部植物学教室・山形大学農学部造林学研究室)

Ippo SHIMBO & Kunihiko MORI: Elora of Isl. Aoshima, Pref. Niigata.

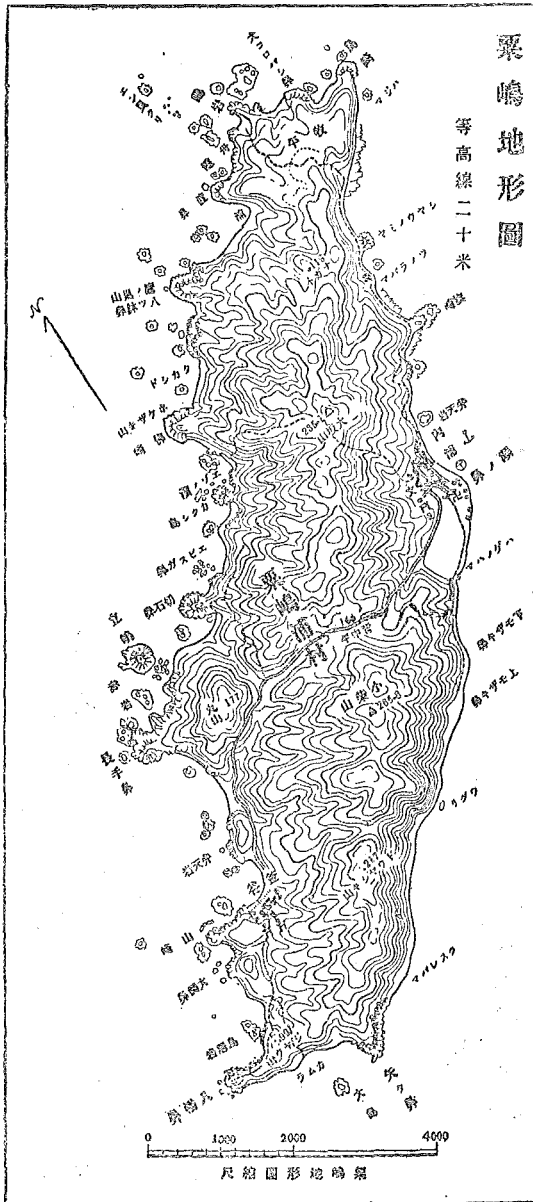
緒 言

新潟縣岩船郡粟島の植物目録は、過去に於ては新潟高等学校植物同好会員が昭和7年7月10日に同島に於て採集を試みたが、生憎雨に見舞れ結局内浦附近を採集した丈でその採集品は僅か150種に過ぎなかつた。それより可成以前の大正5年7~8月にかけて新潟縣柏崎中学校教諭中村正雄氏が採集に行かれたが陸生植物は僅か3種が記されているのみと、新潟高等学校植物同好会員は述べている。偶々森は本校に席をおき幸調査費として文部省科学研究費を若干戴く事が出来たので、粟島のフロラを出来るだけ明らかにせんものと考え着手した訳である。茲に記して感謝の意を表す。

私は昭和25年8月31日から9月9日迄の10日間を粟島に、当時山形縣立農林専門学校林科第3学年生であつた堀敬治君の援助を得て植物採集をする機会を得た。私は人生の殆んどを台湾に過した爲め暖帯・温帯・寒帯と北方に進むに従つて従來親しんで來た植物に益々縁遠くなり、更に本校は発足後日尙浅いため諸設備も不十分で種名鑑定には全く途方に暮れたが然し各専門の先生方(中井・木村・佐竹・奥山・大井・北村・原・伊藤・倉田諸先生=順序不同)から特別の御援助を戴いて一先発表する事が出来るに至つた次第である。御鑑定を戴いた標本には一々御芳名を記入して長く当学部腊葉箱に保存し、將來多くの学生に裨益する所極めて大なるを思いこゝに厚く御礼申上げる次第であります。又山形縣立楯岡農業高等学校長結城嘉美氏は多数の標本を、又佐渡島両津高等学校教諭北見秀夫氏は佐渡産の本田正次先生御鑑定による禾本科標本数十種を御分譲下され共に鑑定上非常に役立ちました。最後に又、粟島中学校長工藤孝雄氏は植物採集に非常に御熱心な方で多数の腊葉を御惠送下され、本島産の種数を非常に増加させることが出来ました。こゝに上記の方々に對し厚く御礼申上げます。真保一輔先生は過去数回に渡つて同島に採集を実施されたが、戦時中荷物疎開の爲め貴重な標本を紛失すると言ふ憂目に遭遇され、遂にフロラの完成をみる事が出来ないう破目に至られた。然し書き留められたノートより多くの資料を戴いた訳で、此處に連名で粟島植物目録の発表の御承認戴いた次第である(森 邦彦記)。

粟 島 の 概 況

以下述べる所は、渡島当時の調査によるものであることとお断りしておく。粟島の様な日本海の一小孤島には旅行される方も滅多にないと思うのでこゝに一般を照会したいと思う。私が採集計画をたてて岩船郡岩船町の船事務所迄出向き連絡船の様子を尋ねたのは8月8日であつた。所が船は



積約 9.5 平方千米，周囲 18km，北東端の鳥崎より南西端の八幡鼻まで約 7.4km，その幅約 1.8km の細長い島である。

地形及び地質

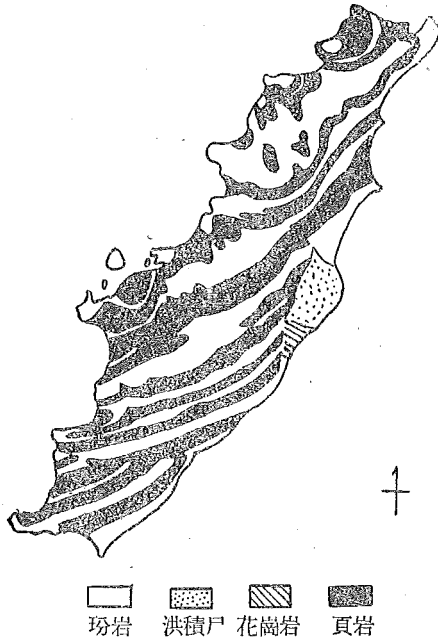
全島丘陵性段丘が良く発達している。島の中央部を北東より南西に走る丘陵地がある。而して島の中心部より稍々北寄りに大坂山(235m)，南寄りに小柴山(265m)があり，更にその南にウヤンキ山(217m)がある。この大坂山と小柴山の中間を西海岸唯一の部落である釜谷に通ずる道路が通っていて，最高所は 144m 位である。之の連山が分水嶺となり，東側を前浜，西側を外浦と呼んでい

粟島村所有のもので定期航路と云うものは無く村自体が対岸に用事が出来れば随時新潟市へでも岩船町へでも或は加茂へでも何処へでも航行すると言う訳である。出航に際し無電で通知が来るのだ相だが，それから私の所へ連絡してもらつたのでは出帆迄に一寸間に合い兼ねる現状であつた。何日間かを岩船町で待期し得る余裕があれば何の心配も無い訳だが，最小経費で旅行をしてこようと思うとこれが仲々の悩みの種である。8月10日頃から毎日便船の通知を待つたが仲々来ない。所が8月も末近くになつて，当市の合同食品会社に粟島産のアワビ，サザエを納入する爲め連日加茂港に粟島丸が入港していると言うことを聞き込み早速同会社を訪れ便乗を依頼し，遂に8月31日午前8時加茂港を出港，正午前同島に到着した次第である。当日は波高く多少船酔す。34噸，遠望の粟島は鬱蒼と茂り緑に覆われ船中大いに期待する所があつたが，上陸後島内を歩き廻つてみて裏切られた感があつた。内浦海岸に一族館がある。即ち滞在した家である。

位置及び面積

粟島は一名粟生島とも称せられ，羽越本線笹川駅より西方 20km の海上に横たわり，本島及びその周囲の若干の小島嶼より成る。面

粟島地質図



る。前浜は海岸線が単調であり、北端より全長の約1/3迄の間には若干の岬があるが、共に見るに足るべきものでなく、又南端より1/3に亙る間は山地が海岸に迫っている。内浦海岸は最大の砂浜であるが人家が建ち並んでいて余す所は幾干も無い。北方の庄の宮、ウノシリ間にも小さな砂浜がある。又南の方では下モザキに小さな砂浜がある丈で全海岸線を通じて以上を除けば大小の礫浜である。外浦は段丘断崖下に岬角楯比し岩礁暗礁相連り海岸線は極めて複雑である。即ち格子岩、亀甲岩、洞門、洞窟等所に存在し地学的にも見るべきものが多い。本島は別図の如く越後地方第3紀層の下部に普通である頁岩とその中に貫入せる珒岩との岩床から成っている。又花崗岩が内浦に僅かに露出している。西海岸には景勝の地が多いが、これは段丘の先端の崖下部の海蝕美であつて数回の隆起によつて海蝕台地を水面に持上げた結果によるものであると。

気 温 及 び 降 水 量

対島暖流の影響を受けて本島の気温は著しく温暖である。次に新潟市、佐渡の相川、粟島、飛島の気温及び降水量を比較してみよう(次頁参照)。

以上掲げた温度表は僅か2カ年分で充分なる参考資料とは言はれないが大体の傾向は見る事が出来る訳である。即ち粟島は新潟縣として最北部に位するが年平均気温は13°Cを越しており、又年平均最低気温は10°Cを出ておる。結城氏の“飛島の植物”中この年平均最低気温は9.86°Cと示されておるが、両者気温は大体似ておる訳である。吾々は或る部分の植物分布を考える時、気候的條件と土地的條件と地理的條件の3つがあるが、気候的條件に於ては温度と風とが特に考慮すべきものであつて我国に於ては降水量は左程重要ではあるまい。特に限られた小地域に於ては然りである。粟島に於て年平均気温の高い事は南方系の植物分布に極めて好都合である。積雪は極く少なく、土地の人の話によれば3~4寸位にして大抵は1週間位の中に消え去ると。

人 口

本島には二部落よなり一村がある。即ち一は東海岸の内浦でそこは船着場であり、村役場、郵便局、中・小学校等がある。郵便局には発電装置があつて本州と無電連絡が出来る、又役場及び西海岸の釜谷と電話連絡が出来る。他の1つは西海岸の釜谷で、こゝは全くの寒村で小学校分校がある丈で先生は2人になつた許り。昭和26年12月末日調によると前者には100世帯後者には32世帯、人口総数892人である。本島には警察官の駐在がない。全島民が善良である爲めその必要がない由で、この

平均気温

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均	
昭和25年	新相栗飛	澗市川島	2.5	2.4	5.5	11.0	17.2	19.7	25.4	26.7	22.7	14.3	10.0	3.9	13.4
		佐渡島	4.1	2.8	5.7	11.1	16.4	18.9	24.8	26.5	22.5	14.9	11.0	5.2	13.7
		澗市川島	3.3	3.4	5.5	11.4	17.3	19.8	25.9	28.0	23.5	15.1	10.6	5.0	14.1
		澗市川島	4.1	3.1	6.2	12.3	17.6	19.8	26.1	28.3	24.3	16.5	11.4	5.2	14.6
昭和26年	新相栗飛	澗市川島	0.5	2.7	5.0	10.3	15.7	19.8	23.5	26.8	19.7	16.3	9.9	6.4	13.1
		澗市川島	1.5	3.3	5.4	10.1	15.0	18.8	22.7	26.2	20.3	16.4	10.9	8.1	13.2
		澗市川島	1.6	3.4	5.6	—	16.2	20.2	23.8	27.7	21.6	17.3	11.1	8.2	—
		澗市川島	0.6	3.4	5.8	10.8	15.6	20.0	23.6	28.2	21.9	17.9	11.5	7.9	13.9

最高気温

昭和25年	新相栗飛	澗市川島	5.6	5.1	9.6	15.5	22.3	23.0	29.8	31.4	27.3	18.0	14.0	7.0	17.4
		澗市川島	6.9	5.1	9.4	15.2	21.1	22.3	28.9	31.2	26.5	18.4	14.5	8.2	17.3
		澗市川島	5.6	5.4	9.1	15.5	22.2	22.9	29.7	32.2	27.1	18.5	13.5	7.7	17.5
		澗市川島	6.1	4.8	8.4	14.5	19.7	21.6	27.6	30.0	25.9	18.2	13.9	7.5	16.5
昭和26年	新相栗飛	澗市川島	3.1	5.8	9.1	14.8	20.9	24.3	27.7	32.0	24.0	20.3	13.5	9.8	17.1
		澗市川島	3.8	6.1	8.7	13.9	19.3	22.9	26.2	30.5	24.1	20.4	13.8	10.4	16.7
		澗市川島	3.4	6.1	8.6	—	21.3	24.1	27.5	32.0	25.3	21.2	14.3	10.8	—
		澗市川島	3.2	5.7	7.6	12.5	17.6	21.8	25.1	29.2	23.3	17.9	13.5	10.6	15.7

最低気温

昭和25年	新相栗飛	澗市川島	-0.9	0.0	1.9	7.4	13.2	17.3	22.1	23.3	19.9	11.3	6.3	1.1	10.2
		澗市川島	0.8	0.0	2.1	7.4	12.3	16.3	21.7	23.3	19.6	11.8	7.5	2.1	10.4
		澗市川島	0.9	1.3	1.7	7.2	12.5	16.7	22.0	23.8	20.0	11.6	7.7	2.3	10.6
		澗市川島	0.1	-0.3	1.8	8.1	12.6	16.2	21.5	24.2	20.5	12.3	7.4	1.6	10.5
昭和26年	新相栗飛	澗市川島	-2.0	-0.4	1.6	6.6	11.5	16.5	20.4	23.1	16.4	12.9	6.5	3.6	9.7
		澗市川島	-1.0	0.4	2.2	6.8	11.0	15.0	19.8	23.2	17.3	12.9	7.8	5.3	10.1
		澗市川島	-0.2	0.6	2.7	—	11.0	16.2	20.1	23.4	17.8	13.3	7.8	5.4	—
		澗市川島	-2.2	-0.4	1.3	6.4	10.3	15.4	19.6	24.1	17.6	12.8	7.2	4.5	9.7

降水量

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年総量	
昭和25年	新相栗飛	澗市川島	190.7	124.5	72.8	81.1	105.5	185.7	46.4	100.5	176.7	251.2	152.5	281.9	1769.5
		澗市川島	163.4	160.4	65.1	94.7	111.7	156.4	32.0	45.8	259.4	184.0	139.1	221.4	1633.4
		澗市川島	110.3	177.8	98.6	70.0	152.4	197.6	50.1	60.9	236.2	187.7	164.2	232.0	1737.8
		澗市川島	86.2	68.0	29.0	47.9	74.1	124.7	84.2	89.9	155.3	186.0	170.7	191.2	1307.2
昭和26年	新相栗飛	澗市川島	143.1	84.5	89.0	96.1	54.8	77.1	135.1	49.0	113.8	95.9	337.3	316.7	1592.4
		澗市川島	95.1	76.1	75.2	115.1	66.0	64.2	143.7	190.8	96.9	97.9	287.1	236.2	1544.3
		澗市川島	208.5	134.3	149.4	—	103.7	135.7	78.3	89.3	147.1	124.8	274.4	264.3	1745.1
		澗市川島	38.5	43.8	70.3	82.7	73.5	51.6	88.9	64.6	136.5	115.2	190.1	169.7	1125.4

せち辛い世の中にこの様な平和郷もあるものかと誠に羨しい次第である。

農 林 水 産 業

農業：本島には水田8町8段、畑100町歩がある。畑にはソバ、ムギ、トウモロコシ、サツマイモ、大豆、小豆、サトイモ其の他各種の作物が作られている。人口の割に耕作面積が少ないため、全島到る所に畑が作られており、而かも可成りの傾斜地まで開墾されている。又非常に遠距離に畑を所有している者もあつて、これでは畑通いが大変だろうと思われた。村長さんの話では、最近になつてやつと肥料を使用する様になつたとの事であつたが、人々は肥料の効果については充分承知していても、あの長距離運搬では容易なことではないだろうと考える。金肥は簡単でよいが経費の点

で難色があろう。偶々9月4日のジェーン颱風に見舞れ私も不安な一夜を送つたが、農作物の被害は実に物凄く、場所によつては収穫皆無となつた畑も相等あつた模様で、採集に出ても畑で被害の後仕末をしている婦人達に逢うと全く気毒でならなかつた。春以來の労力が凡て無になつて仕舞つたのだから。因に労力は全部婦人の手によつてなされており、男子は漁業に専念してゐる。又從來は苗代の育成が出来なくて対岸より購入していたが現在の農業指導員田村梅治氏によつて見事育成に成功されたのは慶賀に耐えない。

林業：本島に杉の造林地が約10町歩ある。降雪が少い爲、多雪地に見らるゝ様な根元の彎曲した木は無い。大体伐期は25~30年位の由であるが、偶々伐倒木に遭遇したので調べてみたら樹齡は38年でその。長さ50尺、直径1尺あつた。次に林業労働者は全部対岸から雇傭し、本島の男子は前にも記したが漁師専門で斯かる労働には従事しないのである。然し荒天には出漁は不可能であるから伐木造材の技術を覚え、自分達の出來得る範囲内に於ての作業を行う様努められては如何かと考えた次第である。又造林用杉苗木も苗代同様対岸から求められる由だが、之れも少々の努力で播種育苗、挿木育苗共に可能であるから是非育成されたいと願う次第である。

島の重要産業に竹林経営がある。マダケの植栽面積は約40町、ヤダケは約30町歩に互つている。このマダケは何日の頃移入栽培されたかは何等記録もない由だが、村長は約200年位経過しているのではないかと話された。植栽地は東斜面で北は旗崎より南は上モザキ鼻とウグリ島との中間点に互る凡そ2,800mの間に於て、標高は平地から最高200m近くまで達している。而して生育は私の見た範囲内では可成り良好であつた。又西海岸の丸山の一部にも若干のマダケが植栽されている。竹林内に入つた訳ではないが立島に行こうと思つてその北東面の竹林縁の一部分を通つたが、こゝは左程悪いとは思わなかつた。本島の竹林の立地的條件は東斜面は冬期間の物凄しい主風である南西風から保護せられているので西斜面より著しく良好である。年間生産高は昭和25年マダケ、ヤダケ金額にして合計300万円に上つた。マダケ及びヤダケの管理状態については調べなかつたので記することが出来ない。之等の竹は酒田市、鶴岡市、新潟市、其の他の対岸の需要地に村有船によつて積出されて行く。私がマダケ林の下草を調査をしていた際、林縁にて偶然にもイタビカヅラを発見した。この事に就いては植物研究雑誌第26巻第7号に述べておいたが吾国の産地中最北端に位する。

島内の大木：

- (1) イテフ 内浦の八所神社の近くにあるもので直径約4.6尺、高さ約65尺、1本。
- (2) スギ 内浦より釜谷に通ずる道路にして内浦より約7分、峠の登口に庚申塔があるが其処にある。直径約2.4尺、高さ約50尺、1本。更にこゝより程遠くない竹林中にこれ以上のものが1本あると聞いたが見に行く機会がなかつた。
- (3) タブノキ 村役場前に6本の自生？がある。直径約2.5尺2本、1.8尺4本、高さは大体一様で40尺位。嘗ての火災で最大木であつた(直径約3尺)ものは枯死した由。この外に島内に3本のタブノキを見た。私は本島も竹林に開發される以前は、東南斜面の隨所にタブを主とする森林

が発達していたものと考えている。

(4) 以上の外にアカマツの大径木があちこちに散見せられるが島人の云い傳えによると、攝洲兵庫津の柴原長太夫氏が八所神社に花崗岩の鳥居を(柱の周囲3尺、高さ12尺、文政二己卯年正月吉日、現存)奉納に來島した折アカマツの苗木3本を持参したがそれから繁殖したものであると。

漁業：島の男子は全部漁業に従事する。竹林収入と共に重要な収入源である。夕方に数10隻の漁船が帆を上げて出て行く有様は真に一幅の画であり、又曉に三々伍々と帰港してくる様も面白い。

粟島近海では4, 5, 6月はアジ、ブリ、マグロ、イワシ、イカ等が獲れ、7, 8月にはアワビ、サザエが可成獲れる。この貝類の採集は漁業組合で期間を制限し期間外は絶対に採集を禁じておるので連年の収量も良好である。9, 10月にはタイ釣りであるが、この附近は鯛の漁場として有名である。然しながら漁獲法は資力が無いために旧態依然として手釣りをを行い対岸のトロール船の爲めに皆獲られて仕舞うと慨いていた。

植物の地理的分布

昭和25年10月に北見秀夫氏の佐渡島の植物が、翌26年4月には結城嘉美氏の飛島の植物が公にされ、粟島を挟んだ両島のフロラが明らかにされた。然し私が粟島を訪れた時は未だ之等の文献が出ていなかつたことゝ、私自身が当地方の植物に極めて不馴であるため全く豫備知識もなくして只手当り次第に採集してきたに過ぎないと告白せざるを得ない。其の後之等の文献が出て私の採集品と比較対照してみても、この植物は有り相なものだとか、之れもあるのではないかと盛んに考えさせられるに至つた。又の機会を見出して是非調査を続行してみたいと考えておる。

飛島にはタブの森林があつてその下木にヤブツバキ、センノキ、ヤマグハ、ヤダケ、アラキ等を生じており、而して大体溪に沿つて発達しておる。粟島も産業発達の起因を作つた大先覚者が現われなくて東斜面に竹林など作られなかつたならば、飛島同様可成多くのタブ林が溪沿いに発達していたのではないかと想像される。滞在期間の関係上粟島として一番興味のあり相な島の南部一帯、特にウヤンキ山を中心とする地帯に踏み入ることが出来なかつたのは遺憾である。こゝは道路など無くて調査に最も困難を感じる所であらう。本島は佐渡島及び飛島と共に夫々南方系植物の北限地となつたり、北方系植物の南限地となつたりして植物分布上の興味ある地点となつている。

南方系のものであるタブ、ヒサカキ、オホバマユミ、マサキ、ヤブツバキ、キヅタ、オホムラサキシキブ、マルバグミ、エノキ、ハマゴウ、ツルナ、コウゾ等は3島に共通し、ムベ、カジノキ、モチノキは両島には産するが粟島には発見されなかつた。佐渡島と粟島には飛島のチョウジカヅラの代りにテイカカヅラを産する。アカガシ、アカメガシワ、マルバシヤリンバイ、ツゲ、シラキ、ピロウドシダ、ウラジロ、ネコノシタは佐渡島以外には欠く著しい種である。分布上の北限と思われるものにイタビカヅラ、ノシランの2種がある。北方系のもものではエゾノコギリサウ、ハマハコベ、チシマネコノメサウ、ハマニンニク、エゾイタヤ等が3島に共通し、ハマベンケイサウ、タマミクリ、エゾノヒメクラマコゲ、ヒメヌマハリキ等は佐渡島以外には発見されない。

植 物 の 概 況

粟島を海上より遠望すると全島樹木を以て覆われている様に見える、定めし立派な自然林があるであろうと期待したが事実はこれに反した。只島の南部にそれが存在しているに過ぎない。泊、滝ノ前、ツノ浦其の他に林相を呈しておる所があるが、之等は皆造林木であつてエノキ、エゾエノキ、ケヤキ、エゾイタヤ等が可成の大木になつていのである。次に本島には草生地が非常に多い。島民はこの草生地を開墾して畑を作つておるが、本島は西南風が強く、爲めに猫額大の畑の周囲にも夫々前記樹種が植えられ、その間に低部防風用としてクニウツギが植えられているが、之等の木々は將來彼等にとつて不可欠の燃料材となるのである。海上よりの遠望の正体は実にこの防風林であつたのである。

次に群落学的觀察について述べたいが、資料不十分なる爲断片的記述に留めたい。

海 浜 及 び 岩 壁 植 物 群 落

東海岸：前にも記したが、本島には砂浜は少い。内浦海岸は最大の砂浜であるが人家楯比して植物群落の発達之余地がない。ツノ浦海岸にはコウボウシバ、ハマヒルガホ、ウシノシツペイ、ハマニンク、オカヒジキ等が見られ、ハマナシ及びフヂの小群落もあつた。

ウノシリから鳥崎にかけては大磯がごろごろとした海岸で幅は狭く5~10m位、隙間にはハマアカザ、ハチヂヤウナ、スナビキサウ、ハマスケ、ハマヒルガホ、ヨシ等が生じている。滝ノ前及び泊海岸も矢張り幅狭く5~10m位でスナビキサウ、ハマボツス、ハマアカザ、キリンサウ、ハマゼリ、ノシラン、ハチヂヤウナ、ハマエンドウ等が見られる。滝ノ前の海岸より僅か斜面を上るとヤブツバキが20数本自生しており大きなもので直径5寸高さ12尺位である。島に2カ所自生地をみた。他の1つは釜谷の部落近であつた。上モザキ鼻と下モザキ鼻との中間にハマナスとフヂを優位とするやゝ大きな群落がある。ハマナスの群落は西海岸にも点在したが此処のものが島の中で最も大きい群落をなしていた。

西海岸：丸山の北海岸は磯浜でハチヂヤウナ、ツルヨシ、エゾノコギリサウ、ハマハコベ、スナビキサウ等が見られる。又此処にある岩壁や海中にある岩上には（立島にあらず）ハマアカザ、オホウシノケグサ、ハマボツス、ハマツメクサ、スカシユリ等が生じている。又丸山の南海岸磯浜にはハマアカザ、ハマヒルガホ、スナビキサウ、ハマエンドウ、ハマナス（1株）等が見られた。而してこの岩壁にはスカシユリ、ハマハタザホ、オニヤブソテツ、ハマボツス、オホウシノケグサ、ハマヒルガホ、ハマエノコロ、ススキ等が生じている。更に釜谷分校前の海岸は大磯浜であるがハマヒルガホ、エゾノコギリサウ、ハマアカザ、ハマシヤジン、ハマツメクサ、ハマエノコロ等が見られる。立島より北の方の海岸へは舟を雇つて採集に行く豫定をしていたが生憎当日は風強く波浪荒くして決行出来なかつた。

クロマツ林：内浦の南端中学校の前方海岸近くにクロマツの植栽林がある。樹齡凡そ34~35年生、樹高約40尺、面積約1町歩に及びその下層にアキグミ、ヤダケ、エノキ、タラノキ、ニハトコ、ヤ

ブカウジ, キツタ, ノブドウ, チヂミザサ, ギョーギンバ, ツユクサ, ヘクソカヅラ, オホクチツボスミレ, チゴユリ, ヒメヤブラン, フヂ, シロヨメナ, ヨモギ, イノコヅチ等が見られる。又他に1個所あるがそれは前記のハマナス——フヂ群落の直ぐ後方である。汀線より約13mの所より始まり幅約15mを以て海岸線に平行に造林せられたものである。本数約220本, 30年生位である。

マダケ林: 私の見た範囲内では可成立派な生長振りである。A B 2個所に於て下草を調べてみたので記してみよう。

A地 アマドコロ, ハエドクサウ, ミツバアケビ, アカネムグラ, センニンサウ, ツタウルシ, イノコヅチ, ガマツミ, ミヅヒキ, テイカカヅラ, ミゾシダ, センマイ, ヌスビトハギ, スギナ, トリアシヨウマ, ノブダウ, ジヤノヒゲ, タラノキ, エゾイタヤ, アカソ, シホデ, ウバユリ, クマガエサウ, ニガキ, アマニウ, ヤマモミヂ, イヌガンソク等

B地 アマドコロ, ヤブラン, ツヤナシイノデ, シホデ, ハエドクサウ, エゾイタヤ, オニドコロ, ミヅヒキ, ノブダウ, アカソ, サルトリイバラ, ミゾシダ, アマニウ, ミツバアケビ, ヒメアヲキ, ツタ, トリアシヨウマ, ヌスビトハギ, エノキ, ツタウルシ, ヤマダハ, ミヤマガマツミ, カハミドリ, スミレサイシン等。

最後に, 私は現地に行くことが出来なかつたのであるが釜谷の上方山腹はエノキ, エゾエノキ, ケヤキ, エゾイタヤ等が植林(土地の人の言)されて森林を作つているが, 更にその上方は如何様であるかは不明である。この反対斜面即ち東側には灌木叢林が成立してゐるがその構成状態等は分らない。群落として大をなす草原及びヤダケがあるが両者共構成や成因等に関して記するに資料を持たない。ヤダケは主として西斜面に生育してゐるのを知るのみ。

結 言

1) 従来本島に関しては全般に互る植物目録が発行されていないのでこゝに纏めてみた。然し乍ら踏査地も甚だ少いので将来可成多くの植物が追加されるものと考えられる。

2) 大坂山, 小柴山, ウヤンキ山と主峯を結ぶ南北の分水嶺により東西に分けられ東斜面では中央部がマダケ植林地であり, ツノ浦及びウグリ島の対岸山腹地帯に森林をみるが其の他は草生地及び耕作地である。西斜面では小柴山の南端より釜谷の上方にかけて森林を形成し且つヤダケの生育が盛んであるが, それ以外は草生地及び耕作地である。又東西両者の地形的大きな差異は, 前者には断崖は殆んど無いが後者及び南北両側には極めて多いことである。

3) 海浜植物群落は汀線と山地との間の狭い帯状をなす礫浜に多い。東海岸は西海岸より海浜が多いため植物種類数も増加している。又南方系植物は東側に, 北方系植物は西側に多く土着しておつた。即ちタブ(東側), ヒサカキ(東側), オホバマユミ(東側), マサキ(東側), ヤブツバキ(東側多く, 西側少し), キツタ(東側), オホムラサキシキブ(東側), マルバグミ(東側), エノキ(東側), ハマゴウ(西側), ツルナ(西側), イタバカヅラ(東側), ノシラン(東側)等の南方系植物は東側で, 又エゾノコギリサウ(西側), ハマハコベ(西側), チシマネコノメサウ(西側), ハマニンニク(東側), エ

ゾイタヤ (東及び西側一帯での植林の爲め?) 等の北方系植物は西側で採集された。原因は矢張り位置的気候条件によるものと考えられる。

4) 草原, 森林, 灌木林等に関しては調査不十分にして記することが出来ない。

5) この島の Flora の組成を示すと次の様である。

	科	属	種	亜種	変種	品種
羊齒植物	6	22	27	—	4	—
種子植物	93	295	364	7	88	11
裸子植物	3	3	2	—	1	—
被子植物	90	292	362	7	87	11
種子植物	73	221	251	7	73	10
單子葉植物	17	71	111	—	14	1
合計	99	317	391	7	92	11

A List of Plants from Island Aoshima.

Pteridophyta 羊齒植物

Ophioglossaceae ハナヤスリ科

Botrychium ternatum SW. フユノハナワラビ

Ophioglossum vulgatum L. ハナヤスリ

Polypodiaceae ウラボシ科

Adiantum pedatum L. クジヤクシダ

Asplenium incisum THUNB. トラノヲシダ

**Athyrium acrostichoides* DIELS

ミヤマシケシダ

Athyrium niponicum HANCE イヌワラビ

Athyrium pycnosorum CHRIST

ハクモウキノデ

**Coniogramme fraxinea* DIELS

イハガネゼンマイ

Coniogramme japonica DIELS イハガネサウ

Cyrtonium falcatum PRESL オニヤブソテツ

Cyrtonium Fortunei J. SM. ヤブソテツ

Diplazium grammitoides PRESL

ホソバシケシダ

Dryopteris lacera O. K. クマワラビ

Leptogramma totta J. SM. ミゾシダ

Pentarhizidium Japonicum HAY.

イヌガンソク

Phegopteris decursivepinnata FÉE

ゲジゲジシダ

Phyllitis scolopendrium NEWMAN

コタニワタリ

Polystichum polyblepharum PRESL

var. *fibrillosopaleaceum* TAGAWA

アスカイノデ

**Polystichum Braurii* EÉE ホソイノデ

Polystichum pseudo-Makinoi TAGAWA

サイゴクイノデ

Polystichum retrosopaleaceum TAGAWA

var. *ovatopaleaceum* TAGAWA

ツヤナシイノデ

Polystichum tripterum PRESL ジフモンジシダ

Pteridium aquilinum KUHU ワラビ

Pteris cretica L. オホバイノモトサウ

Rumohra Standishii CHING リョウメンシダ

Thelypteris oligophlebia CHING

var. *elegans* CHING ヒメワラビ

Osmundaceae ゼンマイ科

Osmunda japonica THUNB. ゼンマイ

Salviniaceae サンシヤウモ科

Salvinia natans ALLIONI サンシヤウモ

Equisetaceae トクサ科

Equisetum arvense L. スギナ

Equisetum palustre L. イヌスギナ

Lycopodiaceae ヒカゲノカヅラ科

Lycopodium serratum THUNB.

var. *japonicum* MAK. トウゲシバ

* は新潟高等学校博物同好会粟嶋植物目録より追加の分、イタリック字体は植栽種

Spermatophyta 種子植物**Gymnospermae 裸子植物****Cyadaceae ソテツ科***Cycas revoluta* THUNB. ソテツ**Ginkgoaceae イテフ科***Ginkgo biloba* L. イテフ**Taxaceae イチヤク科***Toreya nucifera* SIEB. et ZUCC. カヤ**Cephalotaxaceae イヌガヤ科***Cephalotaxus drupacea* SIEB. et ZUCC.var. *nana* REHD. ハヒイヌガヤvar. *koraiana* MAK. テウセンマキ**Pinaceae マツ科***Abies firma* SIEB. et ZUCC. モミ*Larix Kaempferi* SARGENT カラマツ*Pinus densiflora* SIEB. et ZUCC. アカマツ*Pinus Thunbergii* PARL クロマツ**Cryptomeriaceae スギ科***Cryptomeria japonica* D. DON スギ**Cupressaceae ヒノキ科***Thujaopsis dolabrata* SIEB. et ZUCC. アスナロ**Angiospermae 被子植物****Dicotyledoneae 双子葉植物****Archiclamydeae 古生花被区****Saururaceae ハンゲシヤウ科***Polypara cordata* BUECK. ドクダミ**Salicaceae ヤナギ科***Populus Sieboldii* MIQ. ヤマナラシ*Salix babylonica* L. シダレヤナギ*Salix hondoensis* KOIDZ. シロヤナギ*Salix integra* THUNB. イヌコリヤナギ*Salix sachalinensis* SCHMIDT オノエヤナギ**Juglandaceae クルミ科***Juglans Allardiana* DODEvar. *aruta* KOIDZ. オニグルミ**Betulaceae カバノキ科***Carpinus erosa* BLUME サハシバ*Corylus Sieboldiana* BLUME ツノハシバミ**Fagaceae フナ科***Quercus acutissima* CARR. クヌギ*Quercus mongolica* FISCHER モンゴリナラ*Quercus variabilis* BLUME アベマキ**Ulmaceae ニレ科***Celtis Bungeana* BLUMEvar. *jessoensis* KUDO エゾエノキ*Celtis sinensis* PERS.var. *japonica* NAK. エノキ*Zelkova serrata* MAK. ケヤキ**Moraceae クハ科***Broussonetia Kazinoki* SIEB. コウゾ*Fatoua villosa* NAK. クハクサ*Ficus Carica* L. イチヂク*Ficus foveolata* WALL.var. *nipponica* FR. et SAV. イタビカツラ*Humulus japonicus* SIEB. et ZUCC. カナムグラ*Morus bonbycis* KOIDZ. ヤマダハ**Cannabinaceae アサ科***Cannabis sativa* L. アサ*Humulus japonicus* SIEB. et ZUCC.

カナムグラ

Humulus Lupulus L.var. *cordifolius* MAXIM. カラハナサウ**Urticeae イラクサ科***Boehmeria frutescens* THUNB. カラムシ*Boehmeria longispica* STEUD ヤブマオ*Boehmeria tricuspis* MAK. アカソ*Elatostemma involucreatum* SIEB. et ZUCC.

ミヅナ, ウハバミサウ

Laportea bulbifera WEDD. ムカゴイラクサ*Laportea macrostachya* OHWI ミヤマイラクサ*Pilea viridissima* MAK. アラミヅ**Polygonaceae タデ科***Bilderdykia scandens* NAK.var. *dentato-alata* NAK. オホツルイタドリ*Persicaria Blumei* GROSS. イヌタデ*Persicaria conspicua* NAK. サクラタデ*Persicaria Hydropiper* SPACHvar. *vulgaris* OHKI ヤナギタデ*Persicaria japonica* NAK. シロバナサクラタデ

Persicaria Posumbu GROSS. ハナタデ
Persicaria Sieboldii OHKI.
 アキノウミナギツカ
Persicaria tenuiflora HARA オホイスタデ
Persicaria Thunbergii GROSS. ミゾソバ
Persicaria Truellum MASAM.
 ママコノシリヌグイ
Polygonum aviculare L. ミチヤナギ
Polygonum littorale LINK.
 var. *buxifolium* MEISNER ハマミチヤナギ
Reynotria sachalinensis NAK. オホイタドリ
Reynotria azenensis HONDA ケイタドリ
Rumex Acetosa L. スイバ
Rumex japonica HORTT. ギシギシ
Tovara filiformis NAK. ミヅヒキ

Chenopodiaceae アカザ科

Atriplex subcordata KITAGAWA ハマアカザ
Chenopodium album L.
 var. *centrarubrum* MAK. アカザ
Chenopodium ficifolium SM. コアカザ
Chenopodium glaucum L. ウラジロアカザ
Salsala Komarovi ILJIN オカヒジキ
Atriplex littoralis L.
 var. *japonica* KOIDZ. ホソバノハマアカザ

Amarantaceae ヒユ科

Achyranthes japonica NAK. イノコヅチ
Amaranthus Blitum L.
 var. *olearceus* HOOK. f. イヌビユ

Phytolaccaceae ヤマゴバウ科

Phytolacca esculenta V. HOUTT. ヤマゴバウ

Aizoaceae ツルナ科

Mollugo stricta L. ザクロサウ
Tetragonia expansa MURR. ツルナ

Portulacaceae スベリヒユ科

Portulaca oleracea L. スベリヒユ

Caryophyllaceae ナデシコ科

Ammodenia oblongifolia RYDBERG
 var. *maxima* NAK. ハマハコベ
Ammodenia serpyllifolia L.
 var. *leptoclados* HAUSSKNECHT
 ノミノツヅリ

Cerastium caespitosum GILIBERT var. *glandulosum* WIRTGEN ミミナグサ
Cuccubalus baccifer L.
 var. *japonicus* MIQ. ナンバンハコベ
Lychnis Miqueliana ROHRB.

フシグロセノウ

Sagina crassicaulis WATSON

var. *littorea* HARA ハマツメクサ

Sagina japonica OHWI ツメクサ

Stellaria media CYRILL ハコベ

Stellaria uliginosa MURRAY ノミノフスマ

Ranunculaceae ウマノアシガタ科

Anemone altaica FISCH.

キクザキイチリンサウ

Anemone flaccida FR. SCHMIDT エリンサウ

Clematis apiifolia DC. ボタンヅル

Clematis stans SIEB. et ZUCC. クサボタン

Clematis terniflora DC. センニンサウ

Ranunculus Vernyi FR. et SAV.

var. *glaber* NAK. キツネノボタン

var. *quelpaertensis* NAK.

ヤマキツネノボタン

Ranunculus Zuccarini MIQ. ヒキノカサ

Thalictrum Thunbergii DC.

var. *hypoleucum* NAK. アキカラマツ

Lardizabalaceae アケビ科

Akebia quinata DECNE. アケビ

Akebia trifoliata KOIDZ. ミツバアケビ

var. *clematifolia* NAK. マルバミツバアケビ

Berberidaceae メギ科

Caulophyllum robustum MAXIM.

ルイヨウボタン

Menispermaceae アヲツヅラフヂ科

Cocculus trilobus DC. カミエビ

Magnoliaceae モクレン科

Magnolia obovata THUNB. ホホノキ

Lauraceae クスノキ科

Lindera membranacea MAXIM. オホバクロモジ

Machilus Thunbergii SIEB. et ZUCC. タブノキ

Papaveraceae ケシ科

Corydalis incisa PERS. ムラサキケマン

Corydalis platycarpa MAK. キケマン

Corydalis ambigua CHAMISSE et

SCHLECHTENDAL

var. *glabra* TAKEDA エゾエンゴサク

Cruciferae 十字科

Arabis japonica A. GRAY

var. *stenocarpa* NAK. ハマハタザオ

Arabis nipponica BOISS. ヤマハタザオ

Capsella Bursa-pastoris MEDIK. ナヅナ

Cardamine flexuosa WITHERING タネツケバナ

Cardamine impatiens L.

var. *eriocarpa* DC. ジヤニンジン

**Nasturtium indicum* DC. イヌガラシ

Nasturtium palustre DC. スカシタゴバウ

Raphanus acanthiformis M. MOREL

form. *raphanistroides* HARA ハマダイコン

Wasabia bracteata HISAUTI ユリワサビ

Crassulaceae ベンケイサウ科

Sedum japonicum SIEB. メノマンネングサ

Sedum kamtschaticum FISCH. キリンサウ

Sedum oryzifolium MAK. タイトゴメ

Saxifragaceae ユキノシタ科

Astilbe congesta NAK. トリアシシヨウマ

Chrysosplenium Grayanum MAXIM.

チシマネコノメサウ

Deutzia crenata SIEB. et ZUCC.

form. *angustifolia* REGEL ウツギ

Mitella pauciflora ROSEND. コチャルメルサウ

Rodgersia podophylla A. GRAY ヤグルマサウ

Saxifraga stolonifera MEREBURGH ユキノシタ

Platanaceae スズカケノキ科

Platanus occidentalis L. アメリカスズカケノキ

Rosaceae バラ科

Agrimonia pilosa LEDEB.

var. *japonica* NAK. キンミヅヒキ

Aruncus silvester KOSTELETZKY

var. *americanus* MAXIM.

ヤマブキシヨウマ

Duchesnea indica FOCKE ヘビイチゴ

Duchesnea major MAK. ヤブヘビイチゴ

Geum aleppicum JACQ. オホダイコンサウ

Geum japonicum THUNB. ダイコンサウ

Kerria japonica DC. ヤマブキ

Pourthiaea laevis KOIDZ. カマツカ

Prunus Grayana MAXIM. ウハミヅザクラ

Prunus Lannesiana WILSON? サトザクラ

Prunus Mume SIEB. et ZUCC.

var. *microcarpa* MAK. ウメ

Prunus serrata LINDLEY

var. *pubescens* NAK. ケヤマザクラ

var. *spontanea* MAK. ヤマザクラ

Pyrus montana NAK. ヤマナシ

Rosa polyantha SIEB. et ZUCC. ノイバラ

Rosa rugosa THUNB. ハマナシ

Rosa Wichuraiana CREPIN テリハノイバラ

Rubus hirsutus THUNB. クサイチゴ

Rubus Kinashii LERB. クロイチゴ

Rubus microphylla L. f.

var. *incisus* KOIDZ. キイチゴ

Rubus parvifolius L.

var. *triphyllus* NAK. ナハシロイチゴ

Rubus phoenicolasius MAXIM.

ウラジロイチゴ

Rubus Wrightii A. GRAY? クマイチゴ

Spiraea Thunbergii SIEB. ユキヤナギ

Leguminosae マメ科

Aeschynomene indica L. クサネム

Albizzia Julibrissin DURAZZ.

var. *speciosa* KOIDZ. ネムノキ

Amphicarpaea trisperma BAKER ヤブマメ

Apios Fortunei MAXIM. ホドイモ

Caesalpinia Sepiaria ROXB. ジヤケツイバラ

Desmodium racemosum DC. ススビトハギ

Dumasia truncata SIEB. et ZUCC. ノササゲ

Kummerowia striata SCHINDL. ヤハヅサウ

Lathyrus japonicus WILLD. ハマエンドウ

Lathyrus palustris L.

var. *linearifolius* SER. レンリサウ

Lathyrus ugoensis MATSUM. ヒメレンリサウ

Lespedeza bicolor TURCZ.

var. *japonica* NAK. ヤマハギ

Lespedeza cuneata G. DON メドハギ

Lespedeza pilosa SIEB. et ZUCC. ネコハギ
Phaseolus radiatus L.

var. *flexuosus* MATSUM. ツルアヅキ
Pueraria lobata OHWI クズ
Robinia pseudo-Acacia L. ニセアカシヤ
Vicia hirsuta KOCH スズメノエンドウ
Vicia sativa L. カラスノエンドウ
Wistaria floribunda DC. フジ

Geraniaceae フウロサウ科

Geranium Thunbergii SIEB. et ZUCC.
form. *glabratum* HARA
ウスゲゲンノシヤウコ

Oxalidaceae カタバミ科

Oxalis corniculata L. カタバミ
var. *erecta* MAK. タチカタバミ

Rutaceae ヘンルウダ科

Fagara mantchurica HONDA イヌザンシヤウ
Zanthoxylum piperitum DC. サンシヤウ

Simarubaceae ニガキ科

Picrasma ailanthoides PLANCHON ニガキ

Euphorbiaceae タカトウダイ科

Acalypha australis L. エノキグサ
Chamaesyce maculata SMALL コニシキサウ
Mercurialis leiocarpa SIEB. et ZUCC. ヤマアイ
Phyllanthus Matsumurae HAY.

ヒメミカンサウ

Callitrichaceae ミヅハコベ科

Callitriche japonica ENGELM. アハゴケ
Callitriche fallax PETROV ミヅハコベ

Anacardiaceae ウルシ科

Rhus intermedia SCHNEID. ツタウルシ
Rhus javanica L. ヌルデ
Rhus verniciiflua STOKES ウルシ

Celastraceae ニシキキ科

Celastrus strigillosus NAK.
オニツルウメモドキ

Euonymus alata SIEB.

form. *striata* MAK. コマユミ

Euonymus Fortunei HANDL.-MAZZ.

var. *radicans* REHDER ツルマサキ

Euonymus japonicus THUNB. マサキ

Euonymus Sieboldianus BL. マユミ

Euonymus yedoensis KOEHNE オホバマユミ

Aceraceae カヘデ科

Acer palmatum THUNB.

var. *Matsumurae* MAK. ヤマモミジ

Acer mono MAXIM.

*var. *eupictum* NAK. イタヤカヘデ

var. *velutinum* NAK. エゾイタヤ

Hippocastanaceae トチノキ科

Aesculus turbinata BL. トチノキ

Balsminaceae ホウセンタワ科

Impatiens Textori MIQ. ツリフネサウ

Rhamnaceae クロウメモドキ科

Hovenia dulcis THUNB. ケンボナシ

Rhamnus dahurica PALLAS

var. *nipponica* MAK. オホクロウメモドキ

Rhamnus japonica MAXIM. クロウメモドキ

Vitaceae ブドウ科

Ampelopsis brevipedunculata TRAUTV.

var. *Maximowiczii* REHDER ノブダウ

Parthenocissus Thunbergii NAK. ツタ

Vitis ficifolia BUNGE

var. *Thunbergii* NAK. エビヅル

Tiliaceae シナノキ科

Corchoropsis tomentosa MAK. カラスノゴマ

Tilia Miyabei JACK. オホバボダイジュ

Malvaceae アオイ科

Abutilon Avicennae GAERTN. イチビ

Hibiscus Syriacus L. ムクゲ

Actinidiaceae サルナシ科

Actinidia arguta PLANCH. サルナシ

Theaceae ツバキ科

Camellia japonica L.

var. *spontanea* MAK. ヤブツバキ

Eurya japonica THUNB.

var. *montana* BL. ヒサカキ

Hypericaceae オトギリサウ科

Hypericum electum THUNB. オトギリサウ

Hypericum japonica THUNB.

ヒメオトギリサウ

Hypericum laxum KOIDZ. コケオトギリ

Hypericum oliganthum FR. et SAV.

アゼオトギリ

Violaceae スミレ科

Viola grypoceras A. GRAY タチツボスミレ

Viola Kusanoana MAK.

var. *glabra* NAK. オホタチツボスミレ

Viola mandshurica W. BECK.

var. *ciliata* NAK. スミレ

Viola primurifolia L.

var. *glabra* NAK.? シロバナスミレ

Viola vaginata MAXIM. スミレサイシン

Stachyuraceae キブシ科

Stachyurus praecox SIEB. et ZUCC. キブシ

Thymelaeaceae ジンチヨウゲ科

Daphne pseudo-Mezereum A. GRAY

オニシバリ

Elaeagnaceae グミ科

Elaeagnus crispa THUNB. アキグミ

Elaeagnus longipes A. GRAY ナツグミ

Elaeagnus macrophylla THUNB. マルバグミ

Punicaceae ザクロ科

Punica Granatum L. ザクロ

Alangiaceae ウリノキ科

Marlea macrophylla SIEB. et ZUCC. ウリノキ

Oenotheraceae アカバナ科

Circaea quadrisulcata FR. et SAV.

ミヅタマサウ

Epilobium cephalostigma HAUSK.

イワアカバナ

Ludwigia prostrata ROXB. チヨウジタデ

Araliaceae ウコギ科

Aralia elata SEEM. タラノキ

Aralia cordata THUNB. ウド

Fatsia japonica DECNE. ヤツデ

Hedera Tobleri NAK. キツタ

Umbelliferae セリ科

Angelica edulis MIYABE アマニウ

Angelica refracta FR. SCHMIDT

エゾオホバセンキユウ

Angelica ursina MAXIM. エゾニウ

Bupleurum sachalinense FR. SCHMIDT

ホタルサイコ

Cnidium japonicum MIQ. ハマゼリ

Cryptotaenia japonica HASSK. ミツバ

Dystaenia ibukiensis KITAGAWA

タニセリモドキ

Hydrocotyle ramiflora MAXIM.? ヤマチドリ

Hydrocotyle sibthorpioides LAM. チドメグサ

Oenathe japonica DC. セリ

Osmorhiza aristata MAK. et YABE

ヤブニンジン

Sanicula chinensis BUNGE ウマノミツバ

Torilis japonica DC. ヤブジラミ

Torilis scabra DC. ラヤブジラミ

Cornaceae ミヅキ科

Aucuba japonica THUNB. アラキ

var. *borealis* MIYABE ヒメアラキ

Metachlamydeae 後生花被区

Myrsinaceae ヤブカウジ科

Bladbia japonica THUNB.

var. *typica* NAK. ヤブカウジ

Primulaceae サクラサウ科

Lysimachia chlethroidea DUBY ラカトラノヲ

Lysimachia japonica THUNB.

var. *subsessilis* F. MAEKAWA コナスビ

Lysimachia mauritiana LAMARCK ハマボツス

Oleaceae モクセイ科

Fraxinus Sieboldiana BLUME

var. *serrata* NAK. コバノトネリコ

Ligustrum Tchonoskii DECAISNE

var. *glabrescens* KOIDZ. エゾイボタ

Apocynaceae ケフチクトウ科

Trachelospermum asiaticum NAK.

var. *intermedium* NAK. テイカツヅラ

Asclepiadaceae ガガイモ科

Metaplexis japonica MAK. ガガイモ

Convolveaceae ヒルガホ科

Calystegia hederacea WALLICH コヒルガホ

Calystegia japonica CHOISY

form. *vulgaris* HARA ヒルガホ

Calystegia Soldanella ROEM. et SCHULTES

ハマヒルガホ

Cuscuta japonica CHOISY ネナシカヅラ

Boraginaceae ムラサキ科

Bothriospermum tenellum FISCHER et MEYER

ハナイバナ

Lithospermum Zollingeri A. DC.

ホタルカヅラ

Mertensia maritima S. F. GRAY

ハマベンケイサウ

Messerschmidia sibirica L. スナビキサウ

Trigonotis peduncularis BENTH. キウリグサ

Verbenaceae クマツヅラ科

Callicarpa japonica THUNB. ムラサキシキブ

var. *luxurians* REHDER オホムラサキシキブ

Clerodendron trichotomum THUNB. クサギ

Vitex rotundifolia L. f. ハマガウ

Labiatae ヲドリコサウ科

Agastache rugosa O. K. カハミドリ

Clinopodium chinensis O. K.

subsp. *grandiflorum* HARA

var. *parviflorum* HARA クルマバナ

Clinopodium confine O. K. タフバナ

Clinopodium sachalinense KOIDZ.

ミヤマタフバナ

Elscholtzia Patrini GARCKE

ナギナタカウジュ

Glechoma hederacea L.

var. *grandis* KUDO カキドホシ

Lamium album L.

var. *barbatum* FR. et SAV. オドリコサウ

Leonurus sibiricus L. メハジキ

Lycopus coreanus LÉVEILLÉ

var. *ramosissimus* NAK. サルダヒコ

Lycopus lucidus TURCZ. シロネ

Mentha canadensis L.

var. *piperascens* HARA ハクカ

Orthodon grosseserratum KUDO ヒメジソ

Orthodon punctulatum OHWI イヌカウジュ

Prunella vulgaris L.

subsp. *asiatica* HARA

form. *asiatica* HARA ウツボグサ

Scutellaria dependens MAXIM. ヒメナミキ

Scutellaria indica L. タツナミサウ

Scutellaria pekinensis MAXIM.

var. *transitra* HARA ヤマトツナミサウ

Teucrium japonicum HOUTTUYN ニガクサ

Teucrium viscidum BLUME

var. *Miquelianum* HARA ツルニガナ

Solanaceae ナス科

Physalistrum japonicum HONDA

イガホホヅキ

Physalis Francheti MASTERS

var. *Bunyardii* (Hort.) MAK. ホホヅキ

Solanum lyratum THUNB. ヒヨドリジョウゴ

Solanum nigrum L. イヌホホヅキ

Tubocapsicum anomalum MAK.

ハダカホホヅキ

Scrophulariaceae ゴマノハグサ科

Lindernia Pyxidaria L. アゼナ

Mazus japonicus O. K. トキハハゼ

Mimulus inflatulus NAK. ミゾホホヅキ

Paulownia tomentosa STEUDEL キリ

Scrophularia Grayana MAXIM.

エゾヒナノウスツボ

Scrophularia kakudensis FRANCHET

オホヒナノウスツボ

Veronica arvensis L. タチイヌノフグリ

Veronica Denkichiana HONDA

エチゴトラノヲ

Veronica persica POIRET オホイヌノフグリ

Veronica Komarovii MONJUSCHKO

var. *petiolata* NAK. ヒメトラノヲ

Phrucaceae ハエドクサウ科

Phryma Leptostachya L.

var. *asiatica* HARA ヘエドクサウ

Plantaginaceae オホバコ科

Plantago asiatica L.

var. *densiuscula* PILGER オホバコ

form. *paniculata* HARA ハハキオホバコ

Plantago camtschtica CHAMISSO エゾオホバコ

Plantago japonica FR. et SAV. タウオホバコ

Rubiaceae アカネ科

Aspurela odorata L. クルマバサウ

Galium pseudo-asprellum MAK.

オホバノヤエムグラ

Galium spurium L.

var. *echinospermum* HAYEK ヤエムグラ

Galium gracilens MAK.

ヒメヨツバムグラ

Galium trifloriforme KOMAROV

オククルマムグラ

Paederia scandens MERRILL

var. *Mairei* HARA ヘクソカツラ

var. *maritima* HARA ハマサオトメカツラ

Rubia Akane NAK. アカネ

Rubia jezoensis MIYABE et MIYAKE

アカネムグラ

Caprifoliaceae スイカツラ科

Abelia spathulata SIEB. et ZUCC.

var. *spathulata* HARA ツクバネウツギ

Lonicera japonica THUNB. スイカツラ

Sambucus Sieboldiana BLUME ニハトコ

Viburnum Awabucki K. KOCH サンゴジュ

Viburnum fructatum BLUME オホカメノキ

Viburnum dilatatum THUNB.

form. *pilosulum* NAK. ガマツミ

Weigela hortensis K. KOCH. タニウツギ

Valerianaceae ラミナエシ科

Patrinia villosa JUSS. オトコヘシ

Cucurbitaceae ウリ科

Actinostemma lobatum MAXIM.

var. *racemosum* MAK. ゴギヅル

Gynostemma pentaphyllum MAK. アマチャヅル

Trichosanthes Kirilowii MAXIM.

var. *japonica* KITAMURA キカラスウリ

Campanulaceae キキヨウ科

Adenophora remotiflora MIQ. ソバナ

Adenophora triphylla A. DC.

var. *jadonica* HARA ツリガネニンジン

form. *canescens* KITAM. シラゲシヤジン

form. *glabra* KITAM. ハマシヤジン

Codonopsis lanceolata TRAUTV. ツルニンジン

Lobelia chinensis LOUREIRO ミゾカクシ

**Loberia radicans* THUNB. アゼムシロ

Compositae キク科

Achillea Ptarmica L.

subsp. *macrocephala* HEEM.

エゾノコギリサウ

Artemisia japonica THUNB. オトコヨモギ

Artemisia montana PAMP. ヤマヨモギ

Artemisia Princeps PAMP. ヨモギ

Aster ageratoides TURCZ.

subsp. *amplexifolius* KITAM. ヤマシロギク

subsp. *leiophyllus* KITAM. シロヨメナ

subsp. *ovatus* KITAM. ノコンギク

Bidens tripartita L. タウコギ

Cacalia delphiniifolia SIEB. et ZUCC.

モミジガサ

Carpesium abrotanoides L. ヤブタバコ

Centipeda minima O. K. トキンサウ

Cirsium nipponicum MAK. ナンブアザミ

Eclipta prostrata HASK. タカサブラウ

Erigeron canadensis L. ヒメムカシヨモギ

Eupatorium chinense L.

var. *simplicifolium* KITAM. ヒヨドリバナ

Gnaphalium japonicum THUNB. チチコグサ

Gnaphalium multipes WALL. ハハコグサ

Helianthus tuberosus L. キクイモ

Inula britannica L.

subsp. *japonica* KITAM. オグルマ

Inula Kitamuraana TATEWAKI カセンサウ

Ixeris dentata NAK. ニガナ

Ixeris repens A. GRAY. ハマニガナ

Ixeris stolonifera A. GRAY. イハニガナ

Kalimeris pinnatifida KITAM. ユウガギク

Lactuca debilis MAXIM. オホジシバリ

Lactuca indica L. アキノノゲン

Lactuca Raddeana MAXIM.

var. *elata* KITAM. ヤマニガナ

Leibnitzia Anandria NAK. センボンヤリ

Ligularia dentata HARA. マルバダケブキ

Petasites japonicus MIQ. フキ

Picris hieracioides L.

subsp. *japonica* KRYLOV. カウゾリナ

Prenanthes Anandria NAK. フクオウサウ

Saussurea nipponica MIQ.
 subsp. *hokurokuensis* KITAM.
 ホクロクトウヒレン
Saussurea Tanakae FR. et SAV. タウヒレン
Siegesbeckia pubescens MAK. メナモミ
Solidago Virgaurea L.
 var. *japonica* KITAM. アキノキリンサウ
Sonchus brachyotus DC. ハチジョウナ
Sonchus oleraceus L. ノゲン
Synurus pungens FR. et SAV.
 オホヤマボクチ
Taraxacum hondoensis NAK. タンポポ
Xanthum japonicum WIDDER オナモミ
Youngia denticulata KITAM. ヤクシサウ
Youngia japonica DC. オニタビラコ

Monocotyledoneae 単子葉植物

Potamogetonaceae ヒルムシロ科

Potamogeton distinctus BBENNET ヒルムシロ

Alismataceae オモダカ科

Alism canaliculatum A. BR. et BOU.

ヘラオモダカ

Sagittaria trifolia L. オモダカ

Hydrocharitaceae トチカガミ科

Ottelia japonica MIQ. ミゾオホバコ

Bambusaceae タケ科

Pseudosasa japonica MAK. ヤダケ

Sasa paniculata MAK. et SHIBATA

ネマガリダケ

Sinocarundinaria reticulata OHWI マダケ

Gramineae 禾本科

Agropyron Komoji OHWI カモジグサ

Agrostis Matsumurae HACKEL ヌカボ

Arthraxon hispidus MAK.

var. *brevisetus* HARA コブナグサ

Avena fatua L. カラスムギ

Briza minor L. ヒメコバンサウ

Bromus japonicus THUNB. スズメノチャヒキ

Bromus remotiflorus OHWI キツネガヤ

Cynodon Dactylon PERSOON ギョウギンバ

Digitaria adscendens HENR. メヒシバ

Digitaria Ischaemum MUEHL アキメヒジハ

Echinochloa crusgalli BEAUV.

subsp. *submutica* HONDA ノビエ

Eleusine indica GAERTN. ラヒジハ

Elymus mollis TRINIUS ハマニンニク

Eragrostis multicaulis STEUD. ニハホコリ

Festuca megalura NUTT. オホナギナタガヤ

Festuca parvigluma STEUD. トボシガラ

Festuca rubra L. オホウシノケグサ

Glyceria acutiflora TORR. ムツオレグサ

Glyceria ischyronera STEUD. ドゼウツナギ

Hemarthria japonica ROSHEVITZ

ウシノシツベイ

Imperata cylindrica BEAUV.

var. *Koenigii* DURAND et SCHINZ チガヤ

Lolium temulentum L. ドクムギ

Microstegium nudum A. CAMUS ササガヤ

Microstegium vimineum A. CAMUS

var. *imberbe* HONDA アシボソ

Miscanthus condensatus HACK ?

ハチジャウススキ

Miscanthus sacchariflorus BENTH. et HOOK.

ラギ

Miscanthus sinensis ANDERSON ススキ

Muhlenbergia ramosa MAK. キダチネツミガヤ

Oplismenus undulatifolius ROEM. et SCHUTL.

チヂミザサ

Panicum bisulcatum THUNB. ヌカキビ

Pennisetum alopecuroides SPRENGEL

チカラシバ

Phragmites communis TRIN. ヨシ

Phragmites prostrata MAK. ツルヨシ

Poa acroleuca STEUD. ミゾイチゴツナギ

Polypogon Higeaweri STEUD. ヒエガハリ

Setaria gigantea MAK. オホエノコロ

Setaria lutescens HUBBARD キンエノコロ

Setaria viridis BEAUV.

var. *pachystachys* MAK. et NEM.

ハマエノコロ

Trisetum bifidum OHWI カニツリグサ

Cyperaceae カヤツリグサ科

- Bulbostylis barbata* KUNTH ハタガヤ
Carex breviculmis R. BR. アラスゲ
Carex cuneata OHWI?
 ミチノクホンモンジスゲ
Carex Doniana SPRENG シラスゲ
Carex gibba WAHLENBG マスクサ
Carex incisa BOOTT タニスゲ
Carex ischnostachya STEUD. ジュヅスゲ
Carex japonica THUND. ヒゴクサ
Carex Kobomugi OHWI コウボウムギ
Carex macroglossa FR. et SAV. コジュヅスゲ
Carex Maximowiczii MIQ. ? ガウソ
Carex mollicula BOOTT ヒメシラスゲ
Carex multifolia OHWI? ミヤマカンスゲ
Carex pumila THUNB. コウボウシバ
Cyperus difformis L. タマガヤツリ
Cyperus microiria STEUD. カヤツリグサ
Eleocharis acicularis ROEM. et SCH.
 var. *longiseta* SVENSON マツバキ
Eleocharis japonica MIQ. ハリキ
Fimbristylis autumnalis ROEM. et SCHUL.
 ヒメテンツキ
Fimbristylis Makinoana OHWI
 メアゼテンツキ
Fimbristylis miliacea VAHL. ヒデリコ
Fimbristylis squarrosa VAHL アゼテンツキ
Kyllinga brevifolia ROTTBOELL
 var. *leioplepis* HARA ヒメクダ
Scirpus affinis ROTH. コウキヤガラ
Scirpus maritimus L. ウキヤガラ
- Palmae ヤシ科**
Trachycarpus excelsus WENDLEND シユロ
- Araceae テンナンシヤウ科**
Arisaema peninsulae NAK.
 カウライテンナンシヤウ
Arisaema robustum NAK.
 ヒロハテンナンシヤウ
Arisaema Urashima HARA ウラシマサウ
Pinellia ternata BREITENBACH
 var. *viridis* MAK. ハンゲ

Lemnaceae ウキクサ科

Spirodela polyrrhiza SCHLEIDEN ウキクサ

Commelinaceae ツユクサ科

Aneilema japonicum KUNTH イボクサ

Commelina communis L. ツユクサ

Pontederiaceae ミヅアフヒ科

Monochoria Korsakowii REGEL. et MAACK.

ミヅアフヒ

Monochoria vaginalis PRESL

var. *plantaginea* SOLMS-LAUBACH. コナギ

Juncaceae 葦科

Juncus alatus FR. et SAV.

ヒロハノコウガイゼキシヤウ

Juncus effusus L.

var. *decipense* BUCH. 葦

form. *gracilis* BUCH. ヒメ葦

Juncus Leschenaultii GAY

コウガイゼキシヤウ

Juncus yokoscensis SATAKE ヒラ葦

Luzula capitata NAK. スズメノヤリ

Liliaceae ユリ科

Allium monanthum MAXIM. ヒメニラ

Allium nipponicum FR. et SAV. ノビル

Allium Schoenoprasum L.

var. *foliosum* REGEL アサツキ

Allium Thunbergii DON ヤマラツキヨウ

Asparagus schoberioides KUNTH

var. *subsetaceus* FRANCH. ホソバキジカクシ

Aspidistra elatior BL. ハラン

Cardiocrinum cordatum MAK. ウバユリ

Cardiocrinum Glehni MAK. オホウバユリ

Disporum sessile D. DON ハウチヤクサウ

Disporum smilacium A. GRAY チゴユリ

Himerocallis disticha DONN

var. *Kwanso* NAK. ヤブカンザウ

Hosta Sieboldiana ENGL. タウギボウシ

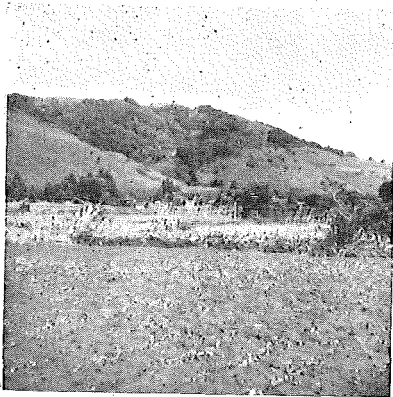
Lilium auratum LUNDLEY ヤマユリ

Lilium lanceolatum THUNB. オニユリ

Lilium maculatum THUNB.

var. *elegans* KOIDZ. スカシユリ

Lilium medeoloides A. GRAY クルマユリ



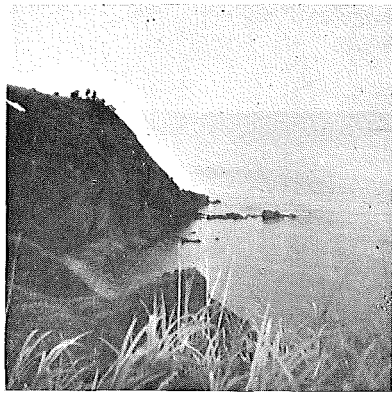
1



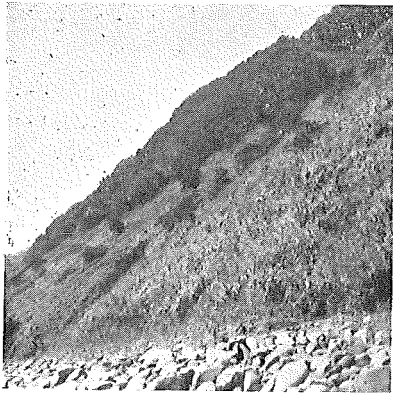
4



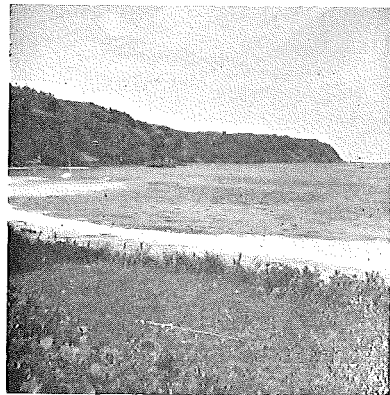
2



5



3



6

1. 内浦小学校の裏手の山
山腹の草原の如く見えるはマダケ林
手前の畑は颱風による被害状況
2. 大坂山を望む
3. ウグリス島対岸の山腹灌木林
(南端の東斜面)

4. 大坂山山頂附近のスギ林

5. 佛崎を望む

6. 庄ノ宮より鳥崎鼻を望む

Liriope minor MAK. ヒメヤブラン

Ophiopogon planiscapus NAK.

オホバジヤノヒガ

Ophiopogon Jaburan LODD. ノシラン

Ophiopogon japonicus KER-GAWLER

ジヤノヒガ

Polygonatum falcatum A. GRAY ナルコユリ

Polygonatum japonicum MORREN et DECALISNE

アマドコロ

Polygonatum Maximowiczii FR. SCHMIDT

オホアマドコロ

Scilla scilloides DRUCE ツルゴ

Smilax China L. サルトリイバラ

Smilax nipponica MIQ. シオデ

Smilax Oldhami MIQ. タチシオデ

Streptopus japonicus OHWI ? タケシマラン

Trillium Smallii MAXIM. エンレイサウ

Amaryllidaceae ヒガンバナ科

Lycoris sanguinea MAXIM. キツネノカミソリ

Lycoris squamigera MAXIM. ナツズイセン

Lycoris radiata HERBERT. ヒガンバナ

Dioscoreaceae ヤマノイモ科

Dioscorea japonica THUNB. ヤマノイモ

Dioscorea tenuipes FR. et SAV. ヒメドコロ

Dioscorea Tokoro MAK. オニドコロ

Iridaceae アヤメ科

Iris ensata THUNB.

var. *spontanea* NAK. ノハナシヤウブ

Iris japonica THUNB. シヤガ

Zingibaraceae メウガ科

Zingiber Mioga ROSCOE メウガ

Orchidaceae ラン科

Calanthe discolora LINDLEY エビネ

Calanthe variabilis NAK. サイワイラン

Cypripedium japonicum THUNB. クマガエサウ

Epipactis longifolia BL. カキラン

Platanthera ophrydioides FR. SCHMIDT

キノチドリ

(採集行路) 内浦—背中平—釜谷—八幡鼻—カムラ湾, 内浦—小柴山, 内浦より南下してクスレバマ,
内浦—大坂山中腹—佛崎, 内浦より北上して旗崎—庄ノ宮—牧平—北端

文 献

白沢保美 (1912) 日本森林樹木図譜 上下

牧野富太郎・根本堯爾 (1931) 訂正増補日本植物総覧

徳重英助 (1931) 粟嶋 (新潟縣史蹟名勝天然紀念物調

査報告第二輯)

寺崎出吉 (1933) 日本植物図譜 続編

新潟高等学校博物同好会 (1933) 自然研究 2

廣橋 堯 (1936) 飛島と粟島 (斎藤報恩会時報 119-

120号)

吉井義次・吉岡邦二 (1949) 飛島の植物群落 (生態研

究 12 3. 4)

原 寛 (1949) 日本種子植物集覧 1, 2

北見秀夫 (1950) 佐渡の植物

結城嘉美 (1951) 飛島の植物

牧野富太郎 (1952) 日本植物図鑑

Résumé

1. There is a small island called Aoshima in the northern Japan Sea. It belongs to Niigata Prefecture and has an area of 9.5 km².

2. We have not yet a general list of Plants of Aoshima Isl.

3. In this island the plants we have collected are as follows :

Pteridophyta 27 species, 4 varieties. Gymnospermae 2 species, 1 variety.

Dicotyledoneae 251 species, 7 subspecies, 73 varieties, 10 formas.

Monocotyledoneae 111 species, 14 varieties, 1 forma

and total up 391 species, 7 subspecies, 92 varieties, 11 formas. But we expect more plants can be gathered from Aoshima Isl., because we did not walk all over the island.

4. The cultivation of Bamboo is succeeded and the areas of *Sinoarundinaria reticulata* OHWI are ca. 40 ha., *Pseudosasa japonica* MAK. (natural) are ca. 30 ha.

5. This island is the northern limits of the natural distribution of *Ficus foveolata* WALL. var. *nipponica* MAK. and *Ophiopogon Jaburan* LODD.